

第12回 高齢者のお薬を考える会

日時：2018年12月6日(木) 19:30~21:00

場所：倉敷中央病院看護研修センター



ポリファーマシー、認知機能・視覚機能の低下に伴う残薬の増加、お薬手帳や実薬管理 等々、超高齢化社会に伴い「お薬」が絡む多くの問題を私たちは抱えています。多職種が集まって、情報を共有することで、有害事象の未然回避を協働してできるようにする症例検討会です。ご興味おありの方、お誘いあわせの上、是非、ご参集ください。

(お車でお越しの際は、駐車券を会場受付にご持参ください。無料の手続きをいたします。)

演題1) 19:30~20:30

健康寿命を考える～地域で骨粗鬆症対策を考えてみませんか～

「骨粗鬆症と骨折、リエゾンサービスの現状」

倉敷中央病院副院長・整形外科医師 松下 睦

症例1) 20:30~21:00

～骨折予防に対する病棟薬剤師の取り組み～

「FRAX を利用した当院の活動報告」

倉敷中央病院薬剤部病棟薬剤室室長 有澤 礼子

共催：岡山県病院薬剤師会 倉敷中央病院薬剤部 岡山県薬剤師会（倉敷支部・玉島支部）

問い合わせ先：倉敷中央病院薬剤部 高柳・阿曾沼 TEL：086-422-0210（病院代表）

E-Mail: phaso@kchnet.or.jp

日本薬剤師会研修センター認定研修：1単位 申請中

日本老年薬学会認定研修：1単位

日病薬病院薬学認定薬剤師制度（Ⅲ-2 1単位）